

様式第6号(第21、22条関係)

開 催 記 録

名 称	令和2年度第3回吉川市下水道事業審議会
開 催 日 時	令和2年11月27日(金) 午後 2時00分から 午後 3時55分まで
開 催 場 所	吉川市役所304会議室
出 席 者 数	11名 出席委員：菊池委員、小山委員、伊藤委員、大泉委員、飯塚委員 中島のり子委員、戸張委員、阿部委員、佐々木委員 中島隆一委員、大矢委員 欠席委員：なし
説 明 員 氏 名	
担当課職員職氏名	河川下水道課 課長 多田 文武、課長補佐 曾我 幸央
次 第	別添参照
資 料 の 名 称	別添参照
開催記録の作成方法	<input type="checkbox"/> 録音機器を使用した全文記録 <input checked="" type="checkbox"/> 録音機器を使用した要点記録 <input type="checkbox"/> 要点記録
内 容	<p>■議事</p> <p>1. 吉川市下水道事業経営戦略素案について 事務局より資料に基づき説明。</p> <p>【質疑応答】</p> <p>大矢委員：スペックダウンとはどういった内容を想定しているのか。 事 務 局：現状ではまだ具体的な方策は考えていないが、更新の際に都度 検討する予定</p> <p>大矢委員：問題への今後の取組について、具体性がない。技術職員がいな い状況で、災害が発生した場合施設設備は誰が行うかなど、不 安要素が多い。</p> <p>事 務 局：55 ページ以降に記載しているが、より具体的に記載したい 菊池会長：技術職員の不在は懸念事項であり、更新投資が始まることを見 越して技術職員の存在は必要である。</p> <p>伊藤委員：長寿命化を図るためには具体的にどのようなことが必要なのか。 また耐用年数の1.5倍という数字のバックグラウンドは何か 事 務 局：1.5倍という数字のバックグラウンドについては記載予定。 菊池会長：1.5倍はシミュレーションでしかなく、長寿命化のための日常的</p>

	<p>な点検や、計画からぶれていないかどうか見直ししていくことのほうが重要</p> <p>飯塚委員：耐用年数の1.5倍は、管渠であれば最長で75年という意味か。全ての設備を75年使うという想定に読めるため、安全性も踏まえ、最長で75年という書き方のほうが良いのでは。</p> <p>事務局：お見込みのとおり。記載については検討する。</p> <p>小山委員：企業債はどこから借り入れるものか。</p> <p>事務局：企業債のメニューによって定められた借入先（財務省や地方公共団体金融機構など）であり、公募による民間企業の借入とは異なる。</p> <p>大泉委員：使用料改定のシミュレーションを実施しているが、改定を予定しているのか。</p> <p>事務局：使用料の値上げが必要かどうかを見定めるためのシミュレーションであり、この数年ですぐに値上げが必要という認識ではない。</p> <p>戸張委員：使用料は1,600円とのことだが、他の市町村と比較するとどの程度の水準であるのか。</p> <p>事務局：埼玉県の平均より少し低い程度である。</p> <p>菊池会長：今後、下水道の更新投資が莫大な金額となるのに、人口減にともなう税金減が起こる。そのときに大変な状態になるはずで、下水道の投資がやめられないため、インフラを守るために税金で補填するという話になる。そうすると、福祉、教育などを切り詰めて下水道に税金を回さないといけない時代が来る。今良ければ良いということではなく、今のうちに料金のこともセットで考えていく必要がある。</p> <p>伊藤委員：「無駄な投資をやめ」とあるが、無駄な投資は実施していないはずであるので、表現を修正すべきでは。また、耐震化と長寿命化の関係を記載してはどうか。</p> <p>事務局：表現の修正について検討する。</p> <p>中島委員：下水道の場合勾配が必要のため、工事の難易度が高い。金銭的なシミュレーションはできても、工事のシミュレーションはできていないのではないか。</p> <p>菊池会長：どの自治体でも更新投資はまだ始まっておらずこれから増えていく見込みであるが、どの最新の工法をとっても高額になる。何がいいかはケースバイケースである。</p> <p>小山委員：接続率をこれ以上向上させるのは費用が掛かりすぎるのではないか。</p> <p>事務局：接続できないのは経済的な理由であることが多く、補助金を出すなどの財政支援はこれまで接続した人との公平性を考えると難しい。</p>
--	--

	<p>菊池会長：96%はかなり高い数字であり、上限に近い。努力はすべきだが、費用対効果を考慮すべき。</p> <p>【採決】 賛成多数により原案可決 なお、意見については事務局において修正案に反映させ、会長と協議のうえ、素案とすることが了承された。</p> <p>■その他 今後のスケジュールを事務局より説明。 ・12月15日から1月14日までパブリックコメントの実施 ・2月5日：第4回審議会（パブリックコメント実施後の修正案を審議） 会場の変更（市役所304会議室に変更）</p>
--	--

署名委員

氏名

印

氏名

印
